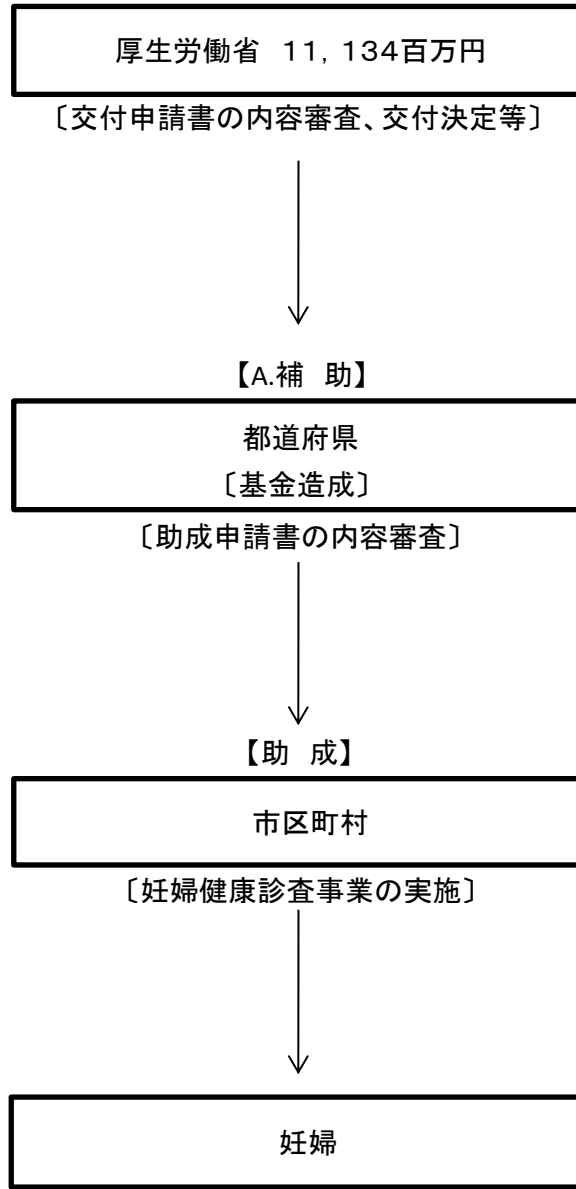


平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	妊婦健康診査臨時特例交付金	担当部局庁	雇用均等・児童家庭局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度	担当課室	母子保健課	泉 陽子			
会計区分	一般会計	施策名	Ⅲ-1-1 妊産婦、乳児及び幼児の保健指導及び健康診査等母子保健衛生対策の充実を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	母子保健法第13条	関係する計画、通知等	平成22年度妊婦健康診査臨時特例交付金(妊婦健康診査支援基金)の交付について (厚生労働事務次官通知 H22.12.21厚生労働発省雇児1221第1)) 平成20年度妊婦健康診査臨時特例交付金の運営について (雇用均等・児童家庭局長通知 平成21.2.26雇児発第0226003号) 子ども・子育てビジョン(H22.1.29 閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	妊婦の健康管理の充実及び妊娠・出産にかかる経済的負担の軽減を図ることにより、安心して妊娠・出産ができる体制を確保することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成20年度第二次補正予算及び地方交付税措置において、妊婦が必要な回数(14回程度)の妊婦健診が受けられるよう、公費負担を拡充(5回→14回)。平成22年度までの間、国庫補助(1/2)と地方財政措置(1/2)により支援。地方財政措置されていなかった9回分について都道府県が基金を造成し、都道府県は基金を取り崩し市町村に支出する。平成22年度補正予算において、基金を積み増し、平成23年度についても、公費助成を継続することとした。 交付額:妊婦一人当たり 68,000円まで(国庫補助1/2、34,000円まで)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算					
		補正予算	79,000		11,134		
		繰越し等					
	計	79,000		11,134			
	執行額	79,000		11,134			
執行率(%)	100.0%		100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)
	妊婦健診受診人員 ※地域保健・健康増進報告	成果実績	人	1,380,415	1,431,286	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	市町村の公費負担回数の全国平均	活動実績(当初見込み)	回	5.5	13.96	14.04	14.01
					5	14	(14)
単位当たりコスト	-		(円/)	算出根拠			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状・予算 の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	—	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 用途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>妊婦の方が、必要な回数(14回)の妊婦健診を受けられるよう事業を実施しており、各点検項目による評価も妥当と考えられる。よって今後も妊婦の健康管理の充実のため、妊婦健診の公費負担の継続が必要である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
			—
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			—
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

福岡県			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
負担金補助 及交付金	妊婦健康診査事業補助金	964			
計		964	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。費
 目と使途の双方で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	福岡県	妊婦健康診査事業	964		
2	千葉県	妊婦健康診査事業	936		
3	神奈川県	妊婦健康診査事業	757		
4	埼玉県	妊婦健康診査事業	667		
5	愛知県	妊婦健康診査事業	618		
6	兵庫県	妊婦健康診査事業	601		
7	京都府	妊婦健康診査事業	563		
8	静岡県	妊婦健康診査事業	536		
9	東京都	妊婦健康診査事業	498		
10	茨城県	妊婦健康診査事業	371		